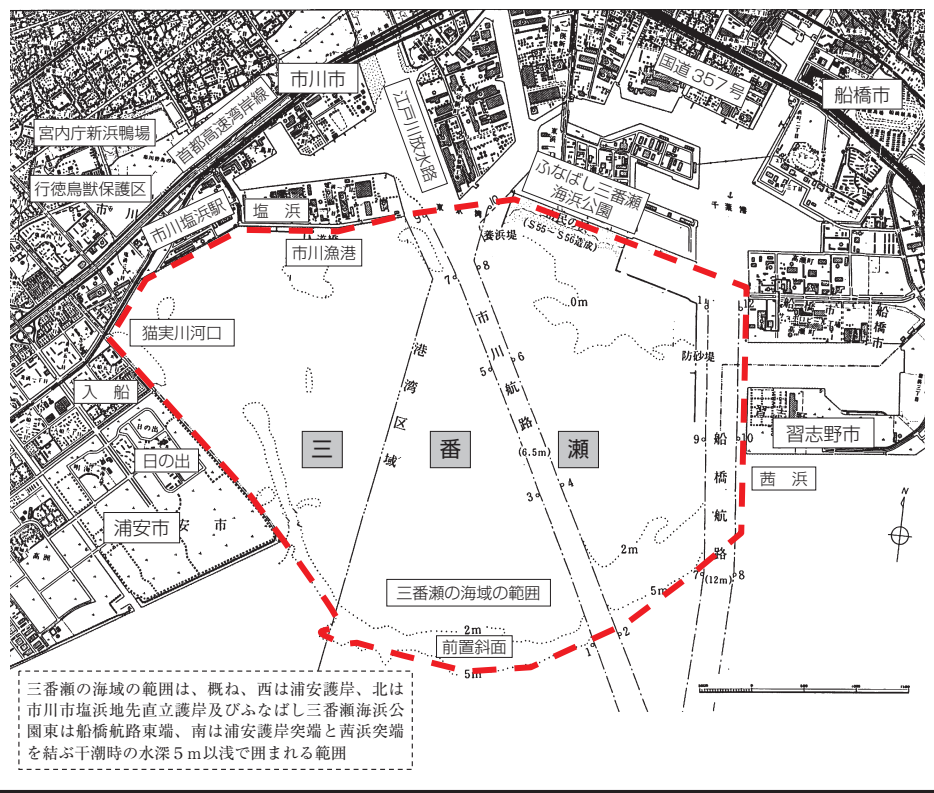


三番瀬周辺図（三番瀬の海域の範囲等）



三番瀬の地形図（水深）

三番瀬の変遷（2004）より引用



三番瀬自然環境合同調査（底生生物調査）



コブヨコバサミ



イシガニ



オオノガイ



マテガイ



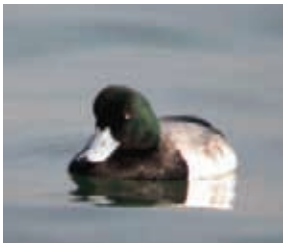
サルボウガイ



ダイゼン



チュウシャクシギ



スズガモ



キアシシギ

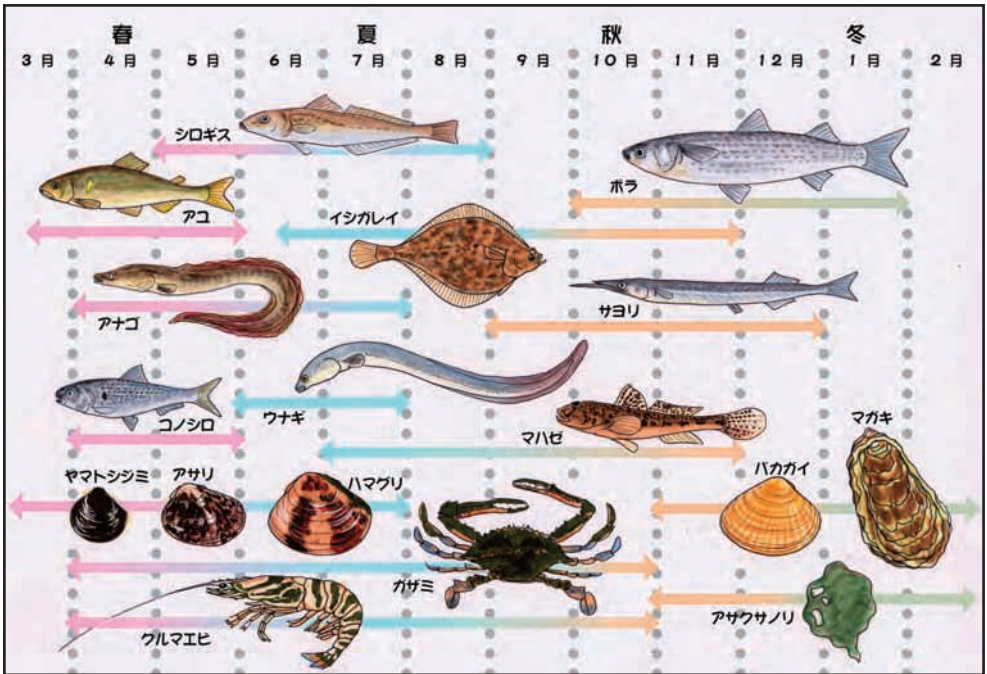
三番瀬の生物



三番瀬の鳥暦

春渡ってくるツバメ、冬のカモなど、身近に見かける鳥の姿にも暦があり、季節感を感じさせてくれます。観察記だけでなく、歴史的にも絵画や文芸作品に多くの鳥の姿が表現されてきました。三番瀬とその周辺は、鳥たちにとっても重要な場所です。魚をとるカワウやミサゴは食物連鎖の最上位に位置し、豊かな生物相のシンボルです。ニューギニアから渡ってきて、裸地に卵を産んで雛を育てるコアシサシ。干潟でゴカイや貝を食べ、体力をつけて目的地をめざすシギやチドリたち。彼らは地球を横断する長い旅路の途中、わざわざ三番瀬を目指して飛んでくるのです。海上を黒雲のように飛んでいた鳥の大群や、身近な田畑や湿地に普通に見られたサギなどは、急激に消えてきました。しかし、残されたり修復された生息地に彼らが再び戻ってきてくれることを願っています。

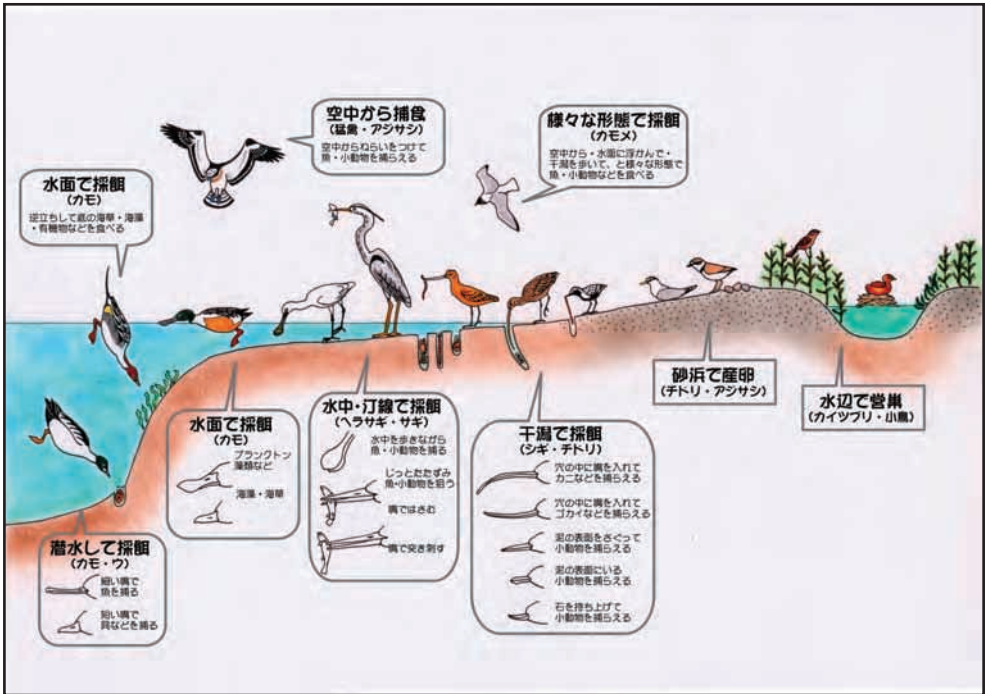
三番瀬の変遷（2004）より引用



三番瀬の魚暦

海の生態系の季節変化は、漁業や釣りを通じてわかります。一年中生息している生物も、成長して目に見える大きさになったり、よく移動したりする時期に獲られて、人間の前に姿を現します。浦安での25年間の釣果情報をもとに、三番瀬周辺での、内湾の海や河口汽水域の魚介類の季節ごとの移り変わりを暦にしました。三番瀬周辺の人はかつては、海からの食材の移り変わりを通じて旬の味覚や季節感を感じていました。釣りや子どもたちの採集の成果も食卓を賑わせてきました。しかし、漁獲量・種類の減少や水産物流通の変化で、魚介類を通じた季節感が失われてきました。三番瀬の環境が再生すると、食卓の季節感も再生するかもしれません。

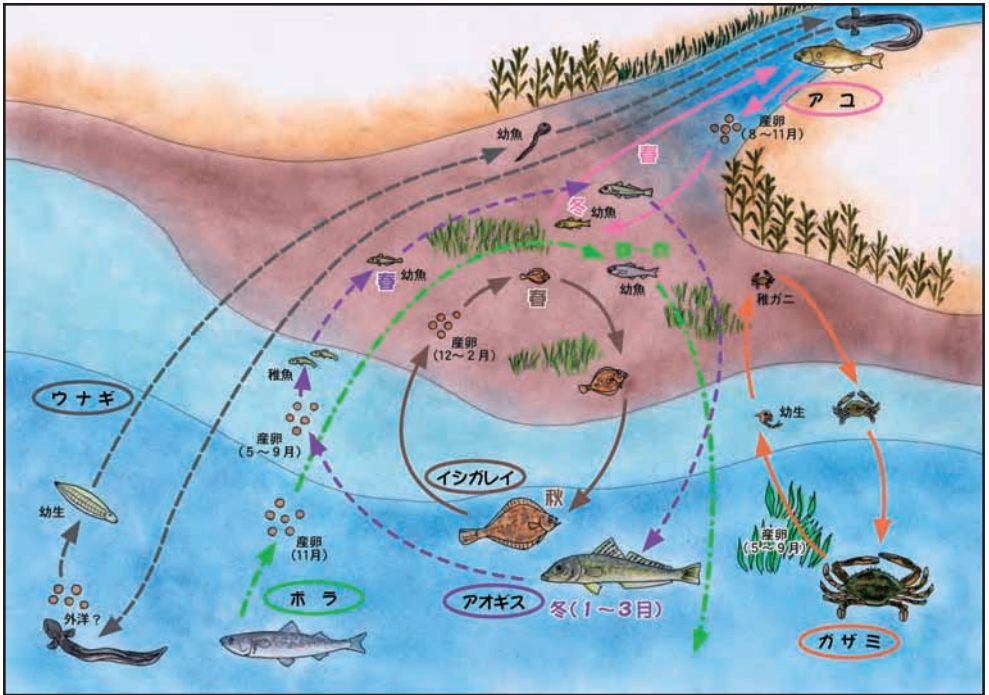
三番瀬の変遷（2004）より引用



干潟とその周辺の環境における底生生物と鳥類の関係

生物の体の形は、食生活や行動に対応しています。干潟とそれにつながる陸地や沿岸域の生態系では、生物種と生息環境の関係、食う食われるの生物間の関係が興味をひきやすく、生態学や行動学の研究対象となってきました。干潟とそれにつながる陸地や沿岸域では、底質・地質をはじめ、地形、波・流れの環境が様々です。移動性の少ない底生生物は、その細かい環境の違いに応じて異なる種類が棲んでいます。それらの底生生物を獲って食べる鳥類のくちばしの形や足の長さは様々で、獲物がすむ穴の深さや泥の軟らかさに対応しています。特殊化した体の形は、安定した環境で餌生物がたくさんいる場合は最適ですが、こうした環境が変化したり、消失すると生存しにくい原因になります。長いくちばしを軟らかい干潟の穴にさしこんでゴカイをとるシギは、乾いた陸地でバタを追いかけるわけにはいきません。“環境と生物”“生物多様性”という言葉の意味も、干潟生態系を観察していると具体的にわかってきます。

三番瀬の変遷 (2004) より引用



三番瀬とその周辺の水域の自然のしくみと生物の生活史

三番瀬は海と川の出合う場所で、その双方の影響を受けた環境になっています。開発前の三番瀬の干潟とその沖合、河口域の自然のしくみと、生物が一生を通じて生息する場所を変えながら成長していく生活史は、この図のようであったと思われます。川からの水や栄養分や土砂が海に流入し、海水も河口をさかのぼるような場合は、塩分濃度・温度や浸水・干出が刻々と変化する変動の激しい環境です。内湾の代表的な生物の中には、クルマエビやカレイ類のように干潟や河口域で繁殖や成長したり、ウナギのように海と川を行き来する生物が多くいます。これらの生物にとっては、干潟や河口の環境が激変したり、場そのものが無くなってしまうと、生活史という一生の「環(わ)」が繋がらなくなるのです。このような場所が維持されるには、海や川の自然のしくみが保たれることが重要です。しかし実際には、人間の土地や水の利用により自然のしくみが壊れたり不十分になっているのが現状です。この図に登場する以外にも、生態系を構成する種類の生物種としては、食用にならない、体のサイズが微小などの理由で一般に知られていない種類も膨大にあります。これらの種も生態系という、バランスや循環が大切なしくみの中では、重要で欠けてはならないメンバーです。

三番瀬の変遷 (2004) より引用



三番瀬の再生のイメージ 三番瀬の変遷 (2004) より引用